

1 学生 WS 「学生と考える人が集まる図書館」

日 時	令和3年8月11日（水） 13：00～15：00
開催場所	前橋市高校生学習室（前橋市表町二丁目30-8 アクエル前橋2階）
参加者数及び参加校	14人（高校生：4人、大学生：10人） 前橋市立前橋高等学校、群馬大学、前橋工科大学、共愛学園前橋国際大学、群馬県立県民健康科学大学
実施内容	前橋市高校生学習室を運営するNPO法人Next Generationをモデレーターに、高校生・大学生が集まり、図書館に人が集まる仕掛けについてグループワークを実施。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を利用することでポイントを貯めて、街中で使えると地域との連携ができる。 ・保育学生が読み聞かせができたなら、学生にとって学びの場となる。子育て世代にも安心して過ごしてもらおう場所となる。飲食スペースがあるとより長居しやすい。 ・インスタ映えするような建物だと見ていて楽しい。 ・多文化への理解を深めるための取り組みができるといい。

2 司書 WS 「図書館キュレーターに求められる専門性」

日 時	令和3年8月21日（土） 13：00～15：30
開催場所	Zoomでのオンライン形式
参加者数及び所属	9人 那珂川町小川図書館、飯能市立図書館、浦安市立中央図書館、滋賀県立図書館、広島県立図書館、奈良県立図書館情報館、静岡大学附属図書館、台北日本人学校
実施内容	筑波大学図書館情報メディア系・吉田右子教授による基調講演の後、図書館司書として全国の図書館で勤務する参加者で、図書館司書の専門性、図書館の可能性についてワークを実施。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と司書の対話について、司書がインタビューする能力を身につける。 ・図書館は利用者の知らない世界も提示し続けられる場所であり、資料と利用者を繋げる役割が司書の専門性として必要となる。 ・図書館には様々な可能性があるため、様々な利用者が様々な形で文化にアクセスできて、発信していけるような場にするサポートが必要。

3 建築 WS 「対話が生まれる図書館建築」

日 時	令和3年9月23日（木・祝） 13：00～15：00
開催場所	前橋市立図書館地下講堂
参加者数及び所属	23人（学生：7人、一般：14人、市議会議員：2人） 四ツ葉学園中等教育学校、群馬大学、前橋工科大学、共愛学園前橋国際大学、その他市内在住・在勤
実施内容	前橋工科大学建築学科の学生が作成した現在の前橋市立図書館の建築模型を基に、対話による新しい学びの場に変えるにはどのような仕掛けや空間が必要かを6人4班のグループでワークを実施。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・従来通りに施設を活用したい人と、図書貸出等以外の使われ方を望んでいる人の両方を取りこぼさない空間作り。 ・目的を限定しないで使える壁等を増やして、利用者が自由な発想で使用できる空間。 ・心の拠り所になるような、自然光を取り入れて気持ち良く過ごせる空間。 ・エリアごとに雰囲気を変えて、館内を回るだけで楽しめる仕掛け。

